

2011～2012年度
ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第24回国際平和ポスター・コンテスト

「Children Know Peace」

(訳：子どもたちは平和を知っている)

(クラブ規定)

国際平和ポスターコンテストの窓口は、すべて各クラブの担当委員会にてご
担当下さい。

2011年(平成23年5月)

<応募総数>とは

各小学校で、この募集により子供達が画いた作品の数の合計です。

(各学校より、代表作品として受け取った作品の数ではありません。)

貴クラブの協力によりライオンズの歴史が作られます。

私達の地球を平和に保っていこうという決意をもって、ライオンズクラブ国際協会は、世界中の子供達に、平和に対する気持ちを表現するように呼びかけています。貴クラブの後援により、子供達は、平和の大切さについて考えてみる機会をもつこととなります。

はじめに

まず平和ポスター・コンテスト委員長をクラブメンバーから選任して下さい。

ここで言う委員長は、学校側と交渉をし、又質問を受けることの出来る人です。コンテスト運営の為に委員会を作っても、さしつかえありません。学校との連絡は、なるべく委員長が行って下さい。

初めて参加を呼びかける学校には

まず教頭先生に参加を呼びかけて下さい。必要ならば学校側の指示によって校長先生、教務主任の先生、担任の先生、美術（芸術）担当の先生ともあってよく説明して下さい。その学校のPTAの現又は元役員がクラブのメンバー又は知り合いの方におられたら、その方から口添えをしてもらうのが一番よいと思われれます。

一回の訪問で参加してくれる事は絶対ないと思って下さい。小学校はすべて同じ運営方法をとってはいません。大きく分けて次の様になります。

1. 校長先生（又は教頭先生）をお願いしたら5、6年生全クラスが参加するよう手配してくれる学校。
2. 校長先生をお願いしたら5、6年生の一部のクラスだけが参加してくれる学校。
（担任の先生の一部が反対した場合。）5、6年を入れる。
3. 校長先生をお願いしたら職員会議にかけてみると言われる学校。
4. 校長先生をお願いしたら本校では教育委員会以外の主催のものは参加出来ないと断られる学校。

対 策 3 の 場 合：2週間後位にもう一度出向いて職員会議の結果を尋ねて下さい。

4と3の否の場合：5、6年生の担任の先生又は美術担当の先生一人一人に直接交渉するよう努力して下さい。

（4 の 場 合：京都府・京都市・奈良県・滋賀県の教育委員会への後援は申請中の旨お伝え下さい。）

確実に学校側に伝える事柄

1. 世界205ヶ国（領域を含む）の子供達が参加するこのコンテストに応募する事は意義深い事であると強調して下さい。
2. テーマ「**Children Know Peace**」
（訳：子どもたちは平和を知っている）
を表現して下さい。
3. 「学校コンテスト規定」を渡して下さい。（この規定の所定欄に委員長名、電話番号を記入しておくのを忘れないように）
4. このコンテスト参加作品を授業の一部とするか課外授業とするかは学校側で決めてもらって下さい。
5. 全作品を提出して頂き（出品数は各クラブでご指示下さい。）締切り日迄に貴クラブが学校までとりに行くか、又は郵送してもらおうかも決めておいて下さい。

6. 学校側に貴クラブがいつでも援助する用意がある事を伝え、常に連絡をとって下さい。

7. 下記の「特に重要な規定」の説明もして下さい。

昨年に続いて参加する学校には

テーマ 「Children Know Peace」(訳：子どもたちは平和を知っている)

締切り 2011年(平成23年)10月15日

但し、地区提出締切りが10月21日(金)ですので、クラブ内での選考に日にちがかかるようなら、学校の出品締切日を早めて下さい。

尚、上記の「確実に学校側に伝える事柄」も確認しておいて下さい。

もし、同一校に複数のクラブが申し込んでいる場合は、前年度のクラブに優先権があるものとします。

特に重要な規定

2011年(平成23年)11月15日現在、その学校に在籍する11歳から13歳までの生徒。

作品の大きさは、四ツ切り(38.0cm×54.0cm)33cm×50cm以上50cm×60cm以下

どんな画法を用いてもよい。鉛筆、クレヨン、ペン、マジックペン、絵具、チョーク等が使用できる。(チョークの場合剥離しないように、スプレー等で処理すること。)

生徒一人につき1点だけ提出できます。また、生徒が単独で描いた作品でなければならない。

ポスターは、個々の生徒独自の作品でなければなりません。

立体作品は受け付けない。のり、テープ、ホッチキス等どんな方法であっても、紙や布、その他一切はりつけないこと。又箔をおくこともできない。郵送の時、応募作品は折り曲げない事。

いかなる言語であれ、文字や数字を使用しないこと。

複合地区審査を通過した作品は、返却されない。

コンテストの賞

国際大賞受賞者は米国ニューヨーク州ニューヨーク市における国連と共にライオンズ・デー(予定)に無料招待される。この際の贈呈式で、US\$2,500(又は地元通貨での相当額)の賞金と記念の楯が受賞者に贈られる。家族二人(このうち一人は子どもの親又は法的保護者でなければならない)及びスポンサー・ライオンズクラブの会長が受賞者に同伴する。贈呈式は3月に予定されている。23名の優秀賞受賞者には、それぞれUS\$500の賞金と表彰状が贈られる。最終審査に進んだポスターは更に、年間を通じて一般人のために各地で展示され、国際大会でも展示される。

全応募作品は各ライオンズクラブの平和ポスターコンテスト委員長が預かる。

作品は原画で出品をお願いし、コピー、写真等での出品は出来ない。

大賞の受賞者は、ライオンズクラブ国際協会が主催する今後の平和ポスター・コンテストで、再び賞を受けることは出来ない。

応募者は氏名、顔写真及び作品のコピーが広報用に使われることに同意したものとみなす。

大賞受賞作品と優秀賞受賞作品は後日出版される場合がある。

郵送の遅れ、誤配、紛失については主催者は責任をとらない。郵送料不足で送付された応募作品は審査から除外する。

締切りに間に合わなかった応募作品及び応募要項の条件に合わない応募作品は審査から除外する。

大賞及び優秀賞受賞者は、スポンサー・ライオンズクラブが2012年2月1日以降に通知する。

応募者は、上記規定及びライオンズクラブ関係審査員の決定に従うことに同意したものとみなす。

審 査

作品は、独創性、芸術性、テーマの表現、に基づいて審査すること。

クラブへのお願い

このコンテストは任意団体（ライオンズクラブ国際協会）の主催であるから学校にとって参加は強制されないという事を考えて、学校側と交渉して下さい。学校側にとっては、このコンテストに参加する事は大きな譲歩であるわけですから、少なくとも画用紙は現物を持って行くか、学校で一括購入してもらった場合は、その代金を支払うぐらいの事は出来ればクラブのアクティビティとして考えて下さい。

出来れば地元報道機関を通じてこのコンテストを広報して下さい。

貴クラブ独自の賞を設けるかどうかもお考え下さい。

1クラブ3点+応募総数の2%（四捨五入）提出とする。

応募総数50点以下の場合是一律3点の提出とする。

各学校の応募作品を受け取ったら、クラブの委員長は作品の裏面に、学校名、学年、生徒名、ライオンズクラブ名を記入し作品を折らないようにして、10月21日（金）迄にキャビネット事務局地区PR・情報委員会宛にご送付下さい。

ゾーン・チャパソ、地区PR・情報委員に呼びかけて、ゾーン又はゾジョン単位で展示会を開く事も考えてみて下さい。場所は駅、駅前広場、公・市民館、百貨店・大型小売店、銀行、農協会館等、地域の人が多く集まる又は通りがかる場所がよいと思われれます。

各段階の作品受付締切日

各校から応募作品を貴クラブが受け取る 2011年（平成23年）10月15日必着
（作品に学校名、学年、生徒名、クラブ名を記入）

この場合、キャビネット事務局提出10月21日（金）に間に合わないようなら、学校の締切日を早めて下さい。

貴クラブからキャビネット事務局へ提出 2011年（平成23年）10月21日（金）必着
1クラブ 3点+応募総数の2%（四捨五入）提出
応募総数50点以下の場合、一律3点の提出とする。

キャビネットで地区審査を行う 2011年（平成23年）10月28日（金）予定

各地区キャビネットから複合地区へ提出 2011年（平成23年）12月1日 必着
（最優秀賞 3点を選ぶ）